

研究発表大会 プログラム

2018年10月20日 国際P2M学会 2018年度 秋季研究発表大会
 「P2Mによる未来づくり - Society5.0 のためのイノベーター育成 -」
 名古屋工業大学 御器所キャンパス2号館

会場	A会場	B会場	C会場	D会場
	0211号室	0221号室	0222号室	0223号室
研究発表	次世代 P2Mトラック	社会・地域・海外トラック	人材育成、他 トラック	リスク、他 トラック
座長	1-3 加藤智之、4-6 清田守	1-3 沖浦文彦、4-6 和田義明	1-3 田隈広紀、4-5 濱田佑希	1-3 武富為嗣、4-5 中山政行
10:00-10:20	A-1:清田守:不確実性のある次世代型 P2M へのリベラルアーツ展開	B-1:楓森博、高木浩之、岩崎祐子:社会的課題解決に向けた企業の取り組みに関する考察 格差社会における企業行動	C-1:新目真紀、玉木欽也:PBL実施時の P2M を応用した教育組織マネジメントに関する考察	D-1:中川唯:原子力防災をめぐる社会的意思決定における P2M 理論の適用
10:20-10:40	A-2:山本秀男:P2M 理論の拡張に関する考察(2) ~実践的設計論の導入~	B-2:大社一樹、久保裕史:P2M を用いた新規露地水耕栽培ビジネス	C-2:岡田久典、永井祐二、中川唯、中野健太郎、勝田正文:地方創生に資する「域学連携」機能 山形県、福島県、千葉県、長野県の地方自治体における P2M 的分析	D-2:ニヤムバヤルダワードルジ、太田 隆、越島一郎:P2M における重要インフラのためのセーフティとセキュリティマネジメント・フレームワークに関する研究
10:40-11:00	A-3:亀山秀雄、国の競争的資金による研究開発プログラムでの P2M の役割	B-3:玉木欽也:P2M フレームワークを適用した地方創生ディレクターの人材育成 -着地型観光に向けた購買意思決定プロセスとサービスプロセスに対応した体験ツーリズムと商品サービス・ブランドの企画-	C-3:永井祐二、岡田久典、中川唯、勝田正文:産学連携プログラム W-BRIDGE におけるプログラムオフィサーの機能とプロジェクト・プログラムマネジメント	D-3:岩崎祐子、楓森博、渡辺研司:プロジェクトリスクのポートフォリオ管理のための分析モデルの考察
11:00-11:20	A-4:加藤智之、越島一郎、梅田富雄:開発型事業のアジャイル P2M -アジャイル P2M の導入-	B-4:沖浦文彦:政府開発援助 (ODA)におけるプログラムマネジメント組織体制観点からの成果発現のための充足条件の考察	C-4:上岡恵子:企業資産に着目した戦略的 ICT の効果創出メカニズムに関する研究 -顧客資産に焦点をあてた戦略的 ICT の効果創出の事例研究-	D-4:高木浩之:P2M 理論の FC 経営への適用とビジネスモデルキャンパスの評価 FC 経営の利用にみるビジネスモデルキャンパスの指標評価
11:20-11:40	A-5:加藤勇夫、越島一郎:リン&アジャイルプログラムマネジメントに関する基礎的考察 - イノベーター育成のためのイノベーションプロセスの再考 -	B-5:永里賢治:日系企業の海外進出マネジメント - 中国におけるものづくりと戦略的提携 -	C-5:田中美保:デジタル化時代に求められる情報発信と組織改革 ~新聞メディアの記者の立場から~	D-5:武富為嗣:P2M による企業買収プログラムマネジメントのフレームワーク 企業価値算定、買収交渉から、買収後の PMI まで
11:40-12:00	A-6:小原重信:Society5.0 環境における P2M 基本命題と適用領域の拡張	B-6:永里賢治:サステナビリティ経営戦略における P2M の役割		
12:00-13:00	昼休み <12:15~12:45 理事・評議員会 【会場: 3階 0231号室】 >			
13:00-13:30	【会場: 0211号室】 学会会長挨拶 小原重信、発表奨励賞発表、授賞式			
13:30-14:30	【会場: 0211号室】 基調講演1 演題: P2M と Wakuwaku3D ~ ワクワク - 人材開発 ワクワク - 技術開発 ワクワク - くるま開発 講師: マツダ株式会社 電子性能開発部 部長 浜田 康 氏			
14:30-14:40	休憩 (会場準備)			
14:40-15:40	【会場: 0211号室】 基調講演2: 演題: 名古屋市の Innovation Boost 施策 講師:名古屋市 市民経済局(産業技術支援)参事 青木 猛 氏			
15:40-15:50	休憩 (会場準備)			
15:50-17:40	【会場: 0211号室】 パネルディスカッション テーマ:Society5.0 のためのイノベーターを目指して モデレーター:名古屋工業大学 研究員加藤 勇夫 氏 パネリスト :マツダ株式会社 電子性能開発部 部長 浜田 康 氏 名古屋市市民経済局 参事 青木 猛 氏 株式会社本田技術研究所 加藤 智之 氏 千代田化工建設株式会社 濱田 佑希 氏 三井物産株式会社 丹羽 紀人 氏 株式会社デンソー 金海 祥吾 氏			
17:40-18:00	休憩 移動時間			
18:00-19:30	【会場: cafe sara:名古屋工業大学キャンパス校友会館内】 懇親会			